

日刊建設新聞

The Nikkan Kensetsu Shimbun

千葉版

全 県 版

©日本建設新聞社(2015年) (昭和41年11月16日)
第3種郵便物認可
日刊(日、月、祝日休刊)

白鳥理事長の続投決定

東京五輪 契機に ランドマーク標識と提案

交通安全施設
協業組合

交通安全施設業協同組合は、千葉市中央区のホテルポートプラザちほで平成27年度通常総会を開催した(写真)。当日は任期満了に伴う役員改選が議事に上程され、白鳥和重氏(株サンエイロテック)の理事長続投を満場一致で可決した。白鳥理事長は再任のあいさつで、東京五輪等の開催により海外からの観光客が県内に多く訪れることに触れ、「外国語表記の案内版表示など、幅広い形での『おもてなし』整備を推し進めるため、観光立県千葉の実現を強く働きかけたい」と意欲を見せた。



「あつという間の2年だった。多くの支えがあったからこそ全うできた」と謝意を表すとともに、緑の募金への寄付や技能検定への協力、ボランティア活動の充実、組合員の資格取得に向けたサポートなど、様々な方向で組合活動を活性化させていることにも触れ、「今後承認。今年度の事業計画には、▽観光立県千葉を目標とした官民連携の強化▽教育情報に関する事業▽受注機会の拡大▽道路環境整備のボランティア活動▽福利厚生に関する事業」の5点を基本方針とすることが確認された。

そのほか総会では、26年度の事業報告と収支決算・監査報告、27年度事業計画案と収支予算案などが議事として取り上げられ、いずれも原案通り

総会の冒頭、あいさつに立った白鳥理事長は「期目の活動内容を顧みて



白鳥理事長
潤(丸栄産業株)、
▽監事 黒川裕二

来賓のあいさつに続き、登壇した市川清継相談役の、「色々な意見を統合し、組合員が一丸となって難局を乗り越えよう」という力強い発声で全員が乾杯し、組合員相互の交流を深めた。

◆新役員人事(敬称略)
▽理事長 白鳥和重(株サンエイロテック)
▽副理事長 黒川恵史(森川産業株)、茂木和仁(八事企業株)
▽専務理事 金子鉄也(員外)
▽理事 國吉勉(株クニハル)、丸本哲蒼(株誠和)、前松一郎(千葉ライナー株)、林茂樹(林産業株)、増田孝(増田産業株)、高橋潤(丸栄産業株)、

緩やかな回復基調が続いてきた国内の経済は、各種政策の効果による雇用・所得環境の改善傾向が続く。緩やかに景気が回復していくことに期待されているが、海外の動向など景気を下押しするリスクに注意が必要な状況のもと、政府は経済再生と財政再建の両立とともに、経済の好循環を確かなものとするため、緊急経済対策の実施や民需主導の経済成長を促す施策の重点化を図るなど、メリハリのある予算で編成してきた。

国は27年度予算の公共事業関係費は、前年度同水準の5兆9770億円で、自然災害に対応するための事前防災・減災対策を充実するとともにインフラの修繕・更新といった老朽化対策を計画的に推進するとしている。

県内経済の活性化を図る。このうち、オリンピック・パラリンピックを契機とした活性化では、外国人観光客の受け入れ体制を強化するため、観光施設や商店街のおもてなし力の向上や観光案内板の整備を進めるとともに、公衆無線LANの整備を加速するため、補助率、事業費を大幅に拡充したとしている。

県は27年度予算の主要事業をみると、社会基盤づくりでは、交通安全施設整備事業に73億円(前年度72億円)を確保し、交通事故を防止するため歩道等の整備、交差点改良や交通管制機器の整備等を進める方針。

本年は当組合にとって、県の認可10周年の節目の年となる。新たな10年間のスタートに向け、足掛かりを固める年として、これまで以上に積極的に事業を展開していく。

本組合の置かれている社会経済情勢などは依然として厳しい環境にある

が、オリンピック・パラリンピックの東京開催などを追い風に、国内外からの来訪者に千葉の魅力を一目で伝える観光資源をデザインしたランドマーク標識の提案をはじめ、カラー舗装の促進のほか、受注機会の拡大などの陳情活動をこれまで以上に力強く進め、27年度は千葉県東土整備部幹部など多数の参加を得て開催することができた商品説明会など、組合員の資

向上のための活動も一層充実させたいと考える。また、県内道路における清掃ボランティア、各種募金などの社会貢献活動を継続的に進めるほか、組合の主たる目標である道路の安全、事故抑制という社会的使命の達成に向け、組合員・賛助会員が一丸となって、27年度も組合事業に邁進していく所存だ。



懇親会では交流を深める

△受注機会の拡大 交通安全施設工事の分離発注や事業費の拡充について、関係機関に対しての積極的な陳情・要望活動を継続的に進める。

△道路環境整備のボランティア活動 広く交通安全、円滑化に寄与することを目的に、県内主要道路を対象にしてカーブミラー、案内標識、規制標識等の清掃活動を行うこととし、組合によるボランティア活動を組織的、計画的に実施することとする。

△福利厚生に関する事業 ①組合員によるチャリティゴルフ大会を開催する。②組合員のうち、優良建設工事などで表彰を受けた者の功績を称え、これらの者に対して表彰する。

△教育情報に関する事業 組合員の事業に関する経営管理及び従業員の